



林 哲二通信

Vol. 30



笑顔でこどもが
のびのび遊べる
広場を！
笑顔で挨拶が
飛び交う町を！
笑顔でみんなが
助け合う町を！



笑顔あふれる 泉大津市!!

和を以(も)って貴(とうと)しとなす。

感謝の気持ちを育む小学校の道徳教育を推進しています。

朝夕めっきり涼しくなり、本格的な秋の紅葉の季節を迎えます。

今年8月の広島土砂災害、9月末の御嶽山噴火、10月初旬の台風18号、19号と自然の猛威にさらされたこの数か月でした。被害、災害に遇われた方に心よりお見舞い申し上げます。

泉大津市には大きな災害はなかったものの、南海・東南海地震による津波の脅威への対応が課題であり、津波避難指定ビルや要援護者の把握などを着実に進めています。

また、2025年には団塊の世代が75才の高齢者となり、超高齢社会のスピード進行についての対応、少子化現象をどうとらえて、どう対応するのかが重要になってきます。

そこで、今こそ十七条の憲法の第一条、和を以

(も)って貴(とうと)しとなす、の精神が重要ではないでしょうか！

つまり、和を何よりも大切なものとし、いさかいをおこさぬことを根本とすれば、おのずと高齢社会であろうと少子化であろうと対応できる社会になると考えます。

そのために、私は小学校での道徳授業への取り組みを昨年より進めており、既に泉大津市立小学校8校中7校で開催済みです。全校開催は勿論ですが、1回で終わらず毎年定着することを考えております。

「人の役に立つために生まれてきた！」胎内記憶のある子供は皆そう言うそうです。人間は何のために生まれてきたのか？人の役に立つために生まれてきたのです。このことを肝に銘じて精進していきたいと思います。

総務費 文化フォーラム事業の今後についての質問。

決してやめることなく、今後とも市民の文化意識の向上、醸成に資する内容で、結果としてシティプロモーションに繋がる文化フォーラムを継続していくたいとの回答。そして、泉大津の文化と歴史の継承を要望。

総務費 市民における「ゴミの不法投棄に対する市への対応」を質問。

私有地であれば直接闇与は難しいが、土地所有者に進言していると回答。

子供も通るので、こんなゴミを子供が見たらどう思うか、こんな状態でほつたからしておいで、子供に「ゴミはきちんとゴミ箱に！」なんて言えない！教育上大変良くないので一刻も早く対応を要望。

先ほどの協力機関にずっとラジオをかけていてもらえば、リアルタイムで情報が入るし、仕事中であっても会社の事務所や工場の中でラジオは流すことが出来るし、何よりも町中を走る車がラジオを聴いていれば行方不明者を探す手段が格段にあります。しかもリアルタイムです。

徘徊高齢者等SOSネットワーク事業について質問。

現在、協力機関として行政関係機関以外にも、地域郵便局、農協など金融機関、病院や診療所、薬局などの医療機関、駅などの公共交通機関をはじめ、介

護福祉施設や飲食店などにも登録いただき、具体的には行方不明者が出了場合、FAXで関係機関へ情報発信して早期発見・早期保護につなげているとの回答。

2025年問題は言うまでもなく、今や40代、50代でも認知症にかかる事例がでており、認知症患者が増えることが予想される中、より一層、早期発見・早期保護に有力な手段として、ミニニティFM局の開設を要望。

実際、ミニニティFM局を持つ市での事例として、行方不明になつたおじいちゃんの家族から、警察よりも先にFM局に連絡して、ラジオで情報を流してもらつたら、すぐに見つかつた例があります。

環境教育問題に携わるNPO法人の出前授業や、大津川の生き物調査を行う「水辺の学校」を実施しているとの回答。

スウェーデンの学校の話を聞く機会があつたので、かいづまんでは紹介し、自然環境に触れる大切さと子供たちが自ら興味を持つことの大切さを強調し、今後もこのような環境教育を積極的に取り入れてもらつよう要望。

衛生費 給食生ごみ堆肥化事業について質問。

園や花壇などで植物や農作物の肥料への活用を訴えておりましたが、今回、地域環境基金（ゴミ袋有料化による収益）を活用して、まずはいろんな状況、施設環境面から条南小学校に設置されました。更に他校に広げる考えを確認したところ、まずは効果や堆肥の活用検証をしてからとの回答。

以前から、私は給食の食べ残しを懸念し、何度か一般質問しており、その時に食べ残しを有効活用する意味で堆肥化して菜園や花壇などで植物や農作物の肥料への活用を訴えておりました。今回、地域環境基金（ゴミ袋有料化による収益）を活用して、まずはいろんな状況、施設環境面から条南小学校に設置されました。更に他校に広げる考え方を確認したところ、まずは効果や堆肥の活用検証をしてからとの回答。

道路パトロールや市民から放棄自転車の連絡が入ると、条例に基づき、警告表を貼付し、3日経過後に撤去を行つてているとの回答。

大体1ヵ月に12台前後の自転車があり、平成24年度は合計140台、平成25年度は合計145台の撤去を行つたとのこと。

昨年、1年かけて泉大津市立の公立幼稚園及び小中学校のホームページが、一律のフォーマンにつたが、更新頻度の差が大きく、教育委員会でその指導をしっかりと要望。

ホームペー^ジが、一律のフォームになつたが、更新頻度の差が大きく、教育委員会でその指導をしっかりと要望。

昨年、1年かけて泉大津市立の公立幼稚園及び小中学校の

衛生費 環境教育事業について質問。

環境教育問題に携わるNPO法人の出前授業や、大津川の生き物調査を行う「水辺の学校」を実施しているとの回答。

教育費 スポーツ教室事業について質問。

スポーツが持つ力やスポーツの重要性が高まる中で、本市としてもスポーツ振興をどのように充実させていくか？

スポーツが持つ力やスポーツの重要性が高まる中で、本市としてもスポーツ振興をどのように充実させていくか？

子育て支援も視野に入れた一時保育付きのスポーツ教室開発も予定して

おり、今後も調査をかねながら事業実施に取り組みた

土木費 駅周辺以外の町中の放置自転車を見かけが、対策について質問。

道路パトロールや市民から放

置自転車の連絡が入ると、条例に基づき、警告表を貼付し、3日経過後に撤去を行つてているとの回答。

検索

林 哲二『オフィシャルサイト』 <http://hayashi-tetsuji.info/> 林 哲二

